

一般県道中村津戸港線上西工区

～見通しが悪く危険な交差点が生まれ変わりました～

道路建設課

上西工区について

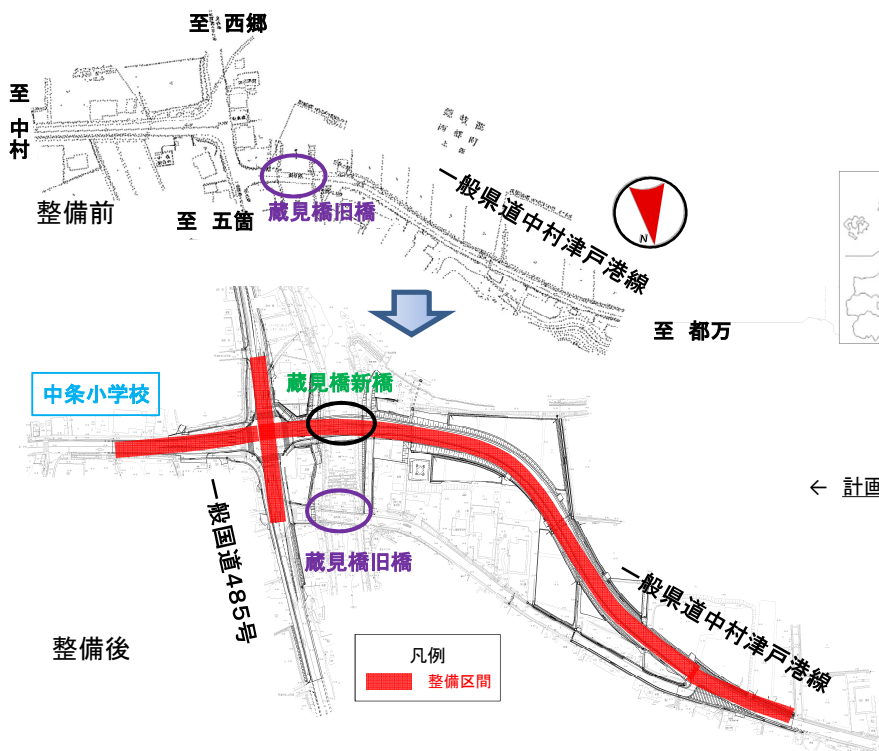
一般県道中村津戸港線くらみ上西工区(蔵見橋)は、一般国道485号との交差点付近に位置し、周辺には原田こども園や中条小学校があることから通学路として利用されています。

しかし、歩道が整備されていないことに加え、交通量の多い国道との交差点は南北に約40mずれている食い違い交差点であるため、大変見通しが悪く、交通の難所となっていました。

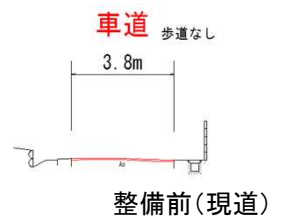
このため、県では平成24年度から新しい蔵見橋を施工して食い違い交差点の解消をするとともに周辺道路に歩道を設置し、安全・安心な道路空間を確保するための工事を進め、この度蔵見橋を含む延長L=720mの区間が供用を開始しました。

事業概要

- 事業期間 平成24年度～平成29年度(予定)
- 事業費 約620百万円
- 事業延長 720m(うち蔵見橋25.7m)
- 幅員 車道5.5m(2車線)+歩道2.5m



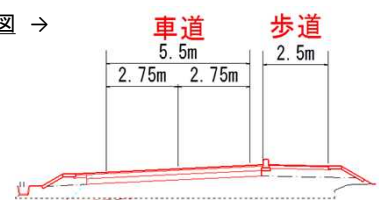
↑ 事業箇所



整備前(現道)

← 計画平面図

道路横断面図 →



整備後(新道)

新しい蔵見橋について

蔵見橋は親しまれるシンボルになるように、床版側面の色彩(明るい黄緑色)を地域の皆様に決定して頂きました。



開通式の様子

